

○大野市教育振興基金設置条例

(昭和57年3月26日条例第4号)

改正 平成2年9月26日条例第11号
平成2年12月27日条例第17号
平成8年12月25日条例第20号
平成30年9月21日条例第23号

(設置)

第1条 学校教育、幼稚園教育及び社会教育の振興をはかるため、大野市教育振興基金(以下「基金」という。)を設置する。

(基金)

第2条 基金の種類及び金額は、次のとおりとし、基金は寄付金をもってあてる。

- (1) 学校教育振興基金(尾崎基金) ~~3,000,000円~~
- (2) 社会教育振興基金(西基金) ~~1,000,000円~~
- (3) 学校・幼稚園教育図書充実基金(二チコン基金) ~~5,000,000円~~
- (4) 青少年スポーツ振興基金(大野高校野球部後接会基金) ~~3,000,000円~~
- (5) 教育環境充実基金(山内建設基金) ~~1,000,000円~~
- (6) 音楽教育振興基金(前田組基金)

(管理)

第3条 基金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

(益金の運用)

第4条 基金から生ずる益金は、一般会計予算に計上し、学校教育、幼稚園教育及び社会教育の振興並びに設備、備品等の充実にあてる。

(処分)

第5条 市長は、小中学校及び幼稚園の教育並びに社会教育の振興を図る財源として、基金の全部又は一部を処分することができる。

(委任)

第~~5~~6条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附則

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 社会教育施設充実基金設置条例（昭和47年条例第15号）は、廃止する。

附 則（平成2年条例第11号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成2年条例第17号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成8年条例第20号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成30年条例第23号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成31年条例第 号）

この条例は、公布の日から施行する。